

# 牧草園藝

第九卷・第十号

昭和二十八年五月十五日(第三種郵便)  
昭和二十六年十月二日(毎月一回)



雪印種苗株式會社

雪印がお奨めする

# 今後活用したい飼料作物

(3)

## ケンタッキー31フェスク

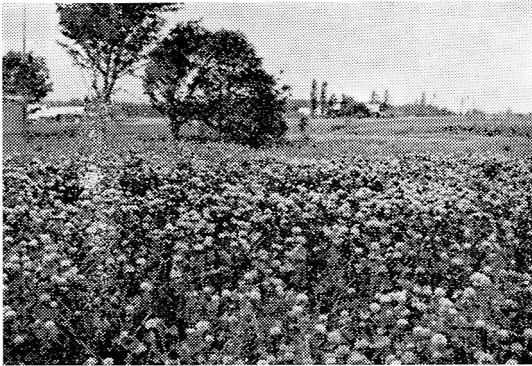
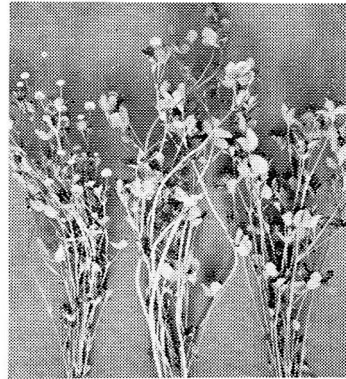
不良土壌、乾燥地、湿潤地にも良く生育し、更に耐病性、耐陰性も高く、きわめて根の発育の旺盛な多年性いね科牧草で「奇蹟の草」との異名があるほど、どこにでも良く生育する丈夫な牧草であります。



他の牧草の生育しない低生産地に導入して、土壌改良、草生改良に役立たせたり、あるいは畦畔、川岸堤防地、路傍、河川敷や傾斜地にある林地、果樹園の土壌流亡防止用として、その利用範囲が広いものです。

写真上は、不良傾斜地に帯状にケンタッキー31フェスクを導入し、良質の飼料を生産する一方、土壌流亡を完全に防止している。

## アルサイククロバー



短年生のまめ科牧草で、このクロバーの最大の特徴は湿潤地、酸性地にきわめて強いことあります。

わが国に多い泥炭地、重粘地の酸性湿潤地、排水不良地帯、濃霧地帯など赤クロバーが良く生育しない所で我然威力を発揮する優良クロバーです。耐病性であり、耐寒性でもある一方、暑さにも強く、暖地においても、もつともつと利用してよい牧草でしょう。

写真上は左からアルサイククロバー、アルサイククロバー四倍体、赤クロバーで、アルサイククロバー四倍体は茎葉共に巨大で約一週間の晩生ですが、収量は五割近い増収です。

アルサイククロバーは青刈、放牧、乾草、いずれにも利用できます。アルサイククロバー単播でも、写真上の通りよく繁茂しますが、茎がやや軟弱で倒伏した場合、下葉がムレますから、他のいね科牧草、チモシー、ケンタッキー31フェスク、メドウフェスクなどと混播した方が有利でしょう。

麦類と間作して青刈用に、いね科牧草と混播して放牧、採草、乾草用に、更に水田裏作用として酸性湿潤地帯に大いに利用してほしい牧草です。